



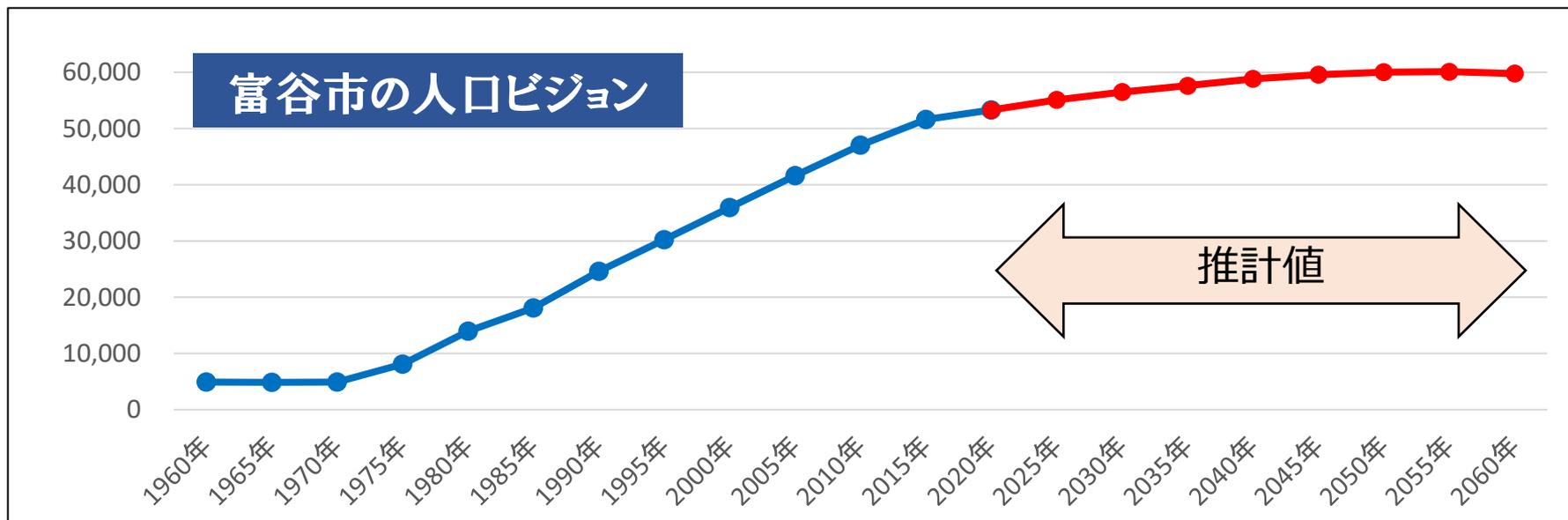
まちづくりの将来像を描く 『富谷市総合計画』策定

まちづくりの将来像 構想期間／平成28年度～令和7年度



住みたくなるまち 日本一

～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～





「住みたくなるまち日本一」の実現を目指して、以下の「**12の重点施策**」を**着実に推進**してまいります。

基本方針 1

暮らしを自慢できるまち！

- 成田二期北工業用地に新たな企業誘致の実現
- アフターコロナの経済施策、安全対策
- 起業・創業・スタートアップ機能強化
- 基幹公共交通システムの整備促進
- 仙台北部道路富谷ジャンクションのフル化

基本方針 2

教育と子育て環境を誇る
まち！

- 学校給食費完全無償化
- 市民図書館等複合施設の整備
- 子ども医療費18歳までの完全無償化

基本方針 3

元気と温かい心で支える
まち！

- アフターコロナの経済施策、安全対策（再掲）
- 総合病院の誘致
- 国民健康保険税の引き下げ
- 各出張所での「とみぱす」入金申請の受付
- 重度障がい者等ガソリン利用助成券の交付

基本方針 4

市民の思いを協働でつくる
まち！

上記施策の推進にあたり、市民協働・パートナーシップや、健全な行財政経営、防災、環境、DXなどを常に意識しながら実施します。



大東建託株式会社が7月10日に発表した「街の住みこちランキング2024」において、本市が**6年連続で県内1位、5年連続で東北1位**となりました。

【街の住みこちランキング2024】東北版

順位	自治体名	評点
1位	富谷市	72.0
2位	仙台市太白区	67.3
3位	仙台市青葉区	67.0
4位	仙台市若林区	66.7
5位	仙台市泉区	66.6

大東建託株式会社が行った居住満足度調査における8つの要素のうち、「生活利便性」「親しみやすさ」「防災」の3要素で**東北1位**に位置付けられるなど、高い評価をいただいています。

引き続き、本市の将来像「住みたくなるまち日本一」の実現を目指して、まちづくりに取り組んでまいります。



審議会等委員の女性割合が3年連続全国1位！

市民一人一人の意見が反映された、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指すため、本市では男女が平等に社会に参画できる環境づくりを推進しています。

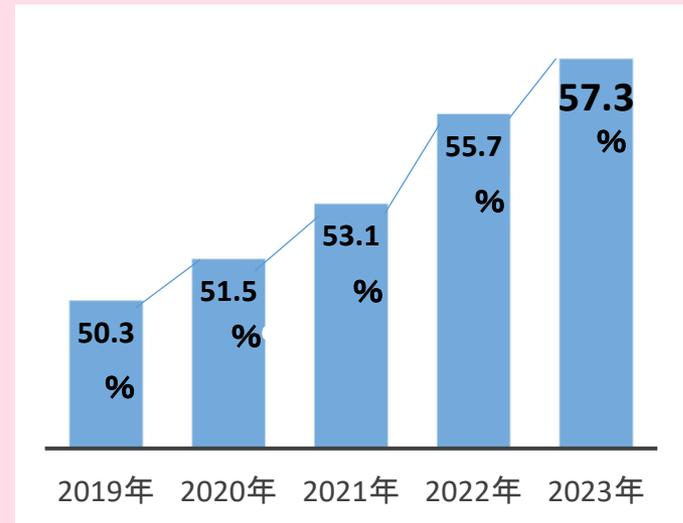
内閣府が発表した2023年度調査では、審議会委員に占める女性の割合が市区別平均30.1%に対し、富谷市は**57.3%**（令和5年4月1日現在）と、**全国（1,741市区町村）で3年連続 第1位となりました。**

今後も審議会をはじめとする政策・方針の決定過程に女性が参画し、**性別や立場に関わらず、すべての人が活躍できるまちづくりを目指します。**

審議会などの委員に占める女性割合の上位自治体 ※内閣府まとめ（R5.4.1現在）

第1位	富谷市	57.3%
第2位	福岡県北九州市	51.0%
第3位	青森県鶴田町	50.0%

■ 審議会などの委員に占める女性の割合（地方自治法第202条の3に該当する委員）



市政運営について

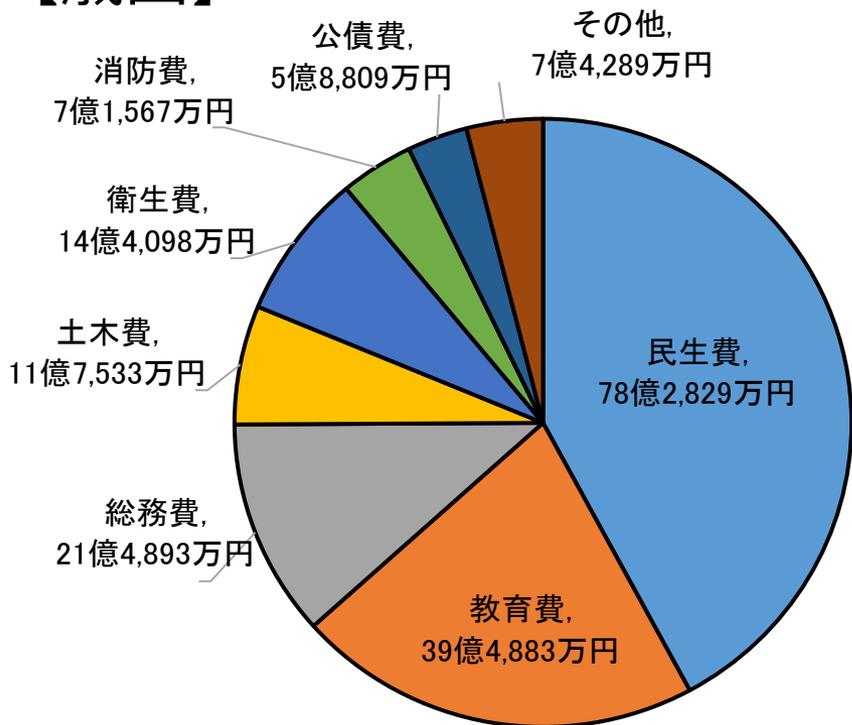




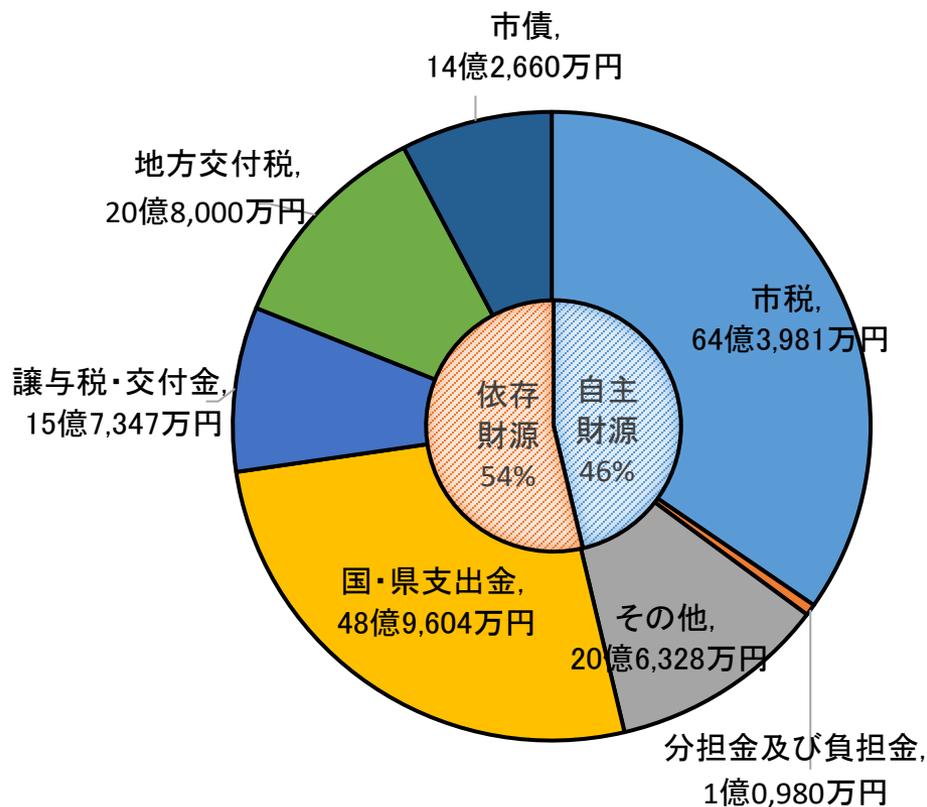
○一般会計予算 ～5年連続で過去最高額を更新する予算規模～

令和6年度	令和5年度	R6-R5	増減率
185億8,900万円	155億4,500万円	30億4,400万円	19.6%

【歳出】



【歳入】





利便性UP！富谷JCTジャンクションフル化決定！

7

3月27日付けで、**仙台北部道路 富谷ジャンクション（JCT）のジャンクションフル化**について、東日本高速道路(株)より**国土交通大臣の事業許可を受けたことが発表されました**。このことにより、**富谷インターチェンジ（IC）から東北自動車道への乗り入れができるようになります**。

ジャンクションフル化に向けては、市長が会長を務める**仙台北部道路建設促進期成同盟会**で、国土交通省や東日本高速道路(株) など、各方面に要望活動を行ってきました。

今後、現地調査などが行われ、事業が具体的に進められていきます。



●富谷市地球温暖化対策実行計画（計画期間：令和6年度～令和12年度）

2050年ゼロカーボンの実現を見据えて、令和3年度に策定した「富谷市2050年ゼロカーボン戦略」の進捗状況を整理し、今後の取組の進め方等を定めるとともに、その中間目標年度となる**2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標を設定し、市民、事業者、行政が一体となって取り組む**ための具体的な施策や取組方針を定めました。

●富谷市都市計画マスタープラン（計画期間：令和6年度～令和27年度）

「住みたくなるまち 日本一」の実現に向けてまちづくりの方向性を明確に示すため、本市で初めて策定しました。目指す都市の将来像を「**未来へつながる田園都市～都市と自然が調和するまちづくり～**」とし、**市街地の魅力向上と集落環境の充実**を図りながら、暮らしの魅力を総合的に高め、未来にわたって人々を惹きつける**持続可能な田園都市**を目指します。



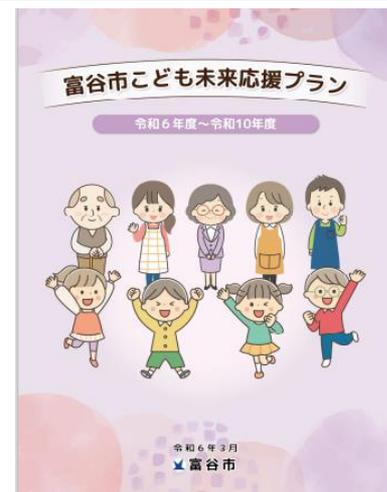
● 富谷市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画

(計画期間：令和6年度～令和8年度)

令和3年3月に策定した第8期計画の基本理念「**高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしく生涯を過ごせるまちづくり**」を踏まえつつ、国の基本方針に基づき策定しました。65歳以上の第1被保険者の増加に伴う要介護認定者の増加などにより、事業費の上昇が見込まれ、保険料基準額も上昇と算定されましたが、**介護給付費準備基金を一部繰り入れし、保険料基準額は第8期と同額に据え置くこととしました。**

● 富谷市こども未来応援プラン (計画期間：令和6年度～令和10年度)

本市で初めての本計画は、本市に住むすべてのこどもが**生まれ育った環境に左右されることなく、安心して生活をする**ことができ、**将来に向けて夢や希望をもって成長できる地域社会を実現する**ため、こどもの未来に向けた対策の総合的な推進について策定したものです。





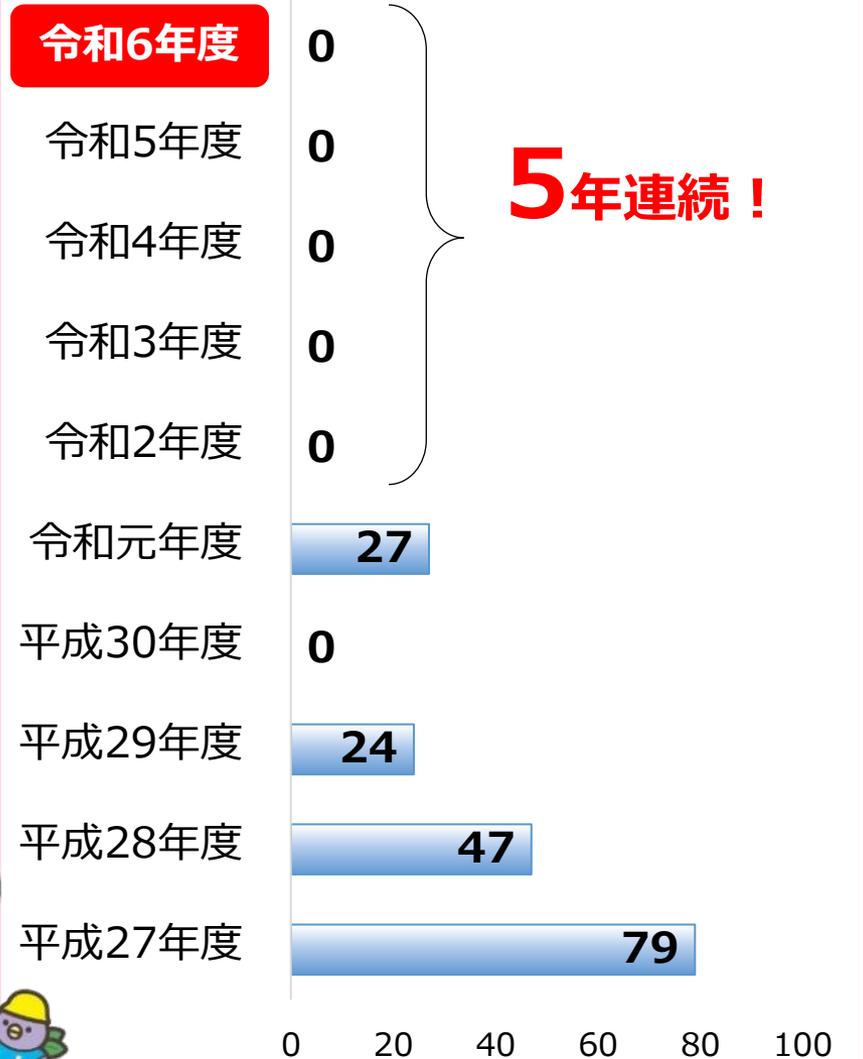
待機児童ゼロ 5年連続達成！

本市で優先的に取り組む事業として、待機児童ゼロを目標に、これまで**保育施設の整備**や**保育士の確保**など、継続して実施してきました。

民間の保育施設等のご協力もいただき、4月1日現在における**待機児童ゼロを5年連続で達成**することができました。



待機児童の推移



令和6年4月13日、富谷市役所において**第7期「富谷塾」の開塾式**を行い、**126人が入塾**しました。(8/13現在 197名)

第7期では、「富谷で想いを叶えるためのスキルセットを学ぶ」を年間テーマに、**より起業・創業・スタートアップ機能を強化**し、塾生の各フェーズに応じた多様なサポートメニューを実施して、**新しいビジネス創出を支援**していきます。



【 塾生数 】

6割以上が女性！

	1期生	2期生	3期生	4期生	5期生	6期生	7期生
	75名	154名	270名	215名	175名	199名	197名
起業数	4件	7件	12件	17件	10件	11件	6件

「とみやどチャレンジ館」への出店をはじめ、これまで富谷塾を通して起業した件数は、**67件**となっています。



富谷高校において、「**持続可能な地域とまちづくり**」をテーマとした**課題研究発表会**があり、10組のグループから**市内の活性化に向けた方策の提案**がありました。

若生市長や宮城大学准教授など審査員7名による審査が行われ、

「幅広い年齢層に健康への関心を高める」をテーマに、筋力トレーニングや体に良い料理の情報をカレンダー形式で発信する生徒たちの提案を1位に選びました。

生徒たちは昨年秋から総合学習において課題研究に取り組んでおり、市においても、市長による講演や市施設の見学、市職員とのオンラインによる質疑応答などの協力を行いました。

令和3年12月から整備を進めてきた「**やすらぎパークとみや**」において、令和5年12月より市営墓地がオープンし、この度、令和6年4月20日に**パークゴルフ場がオープン**することにより、**公園全体が利用できるようになりました**。これを記念し式典を開催するとともに、オープニングイベントでは「**富谷市長杯パークゴルフ大会**」を開催しました。



やすらぎパークとみや アクセス

今年度から、市内各公民館最寄りの最寄りの市民バス停留所を回るやすらぎパークとみやへの**無料送迎バスを試験運行しています**。運行情報は[こちらから](#)→
6月からは**大亀山森林公園**でも乗降できますので、ぜひご利用ください。



大亀山森林公園の持続的な魅力向上を図るため、NPO法人SCR、宮城大学と共に「**森の公園ツリーハウスプロジェクト**」を実施しました。プロジェクト内で行われたワークショップでは、自然と調和した公園のシンボルとして**ツリーハウス**を製作、完成を記念したセレモニーを開催しました。



ワークショップには21組58名の家族のほか、市民ボランティア約100名が参加し、**ものづくりの楽しさや間伐による森林保全を学ぶとともに、自然と触れ合う機会**となりました。



老朽化により昨年9月から立入禁止となっていた、**大亀山森林公園・展望台の改修工事が完了**し、**一般利用を開始**しました。屋根の葺き替えや全面塗装により、新しい姿に生まれ変わった展望台に、ぜひお越しください！

管理棟内に「**もしもしcafe**」を新たにオープンしました。

市役所屋上で採れるはちみつを使用したドリンクや軽食が提供されています。



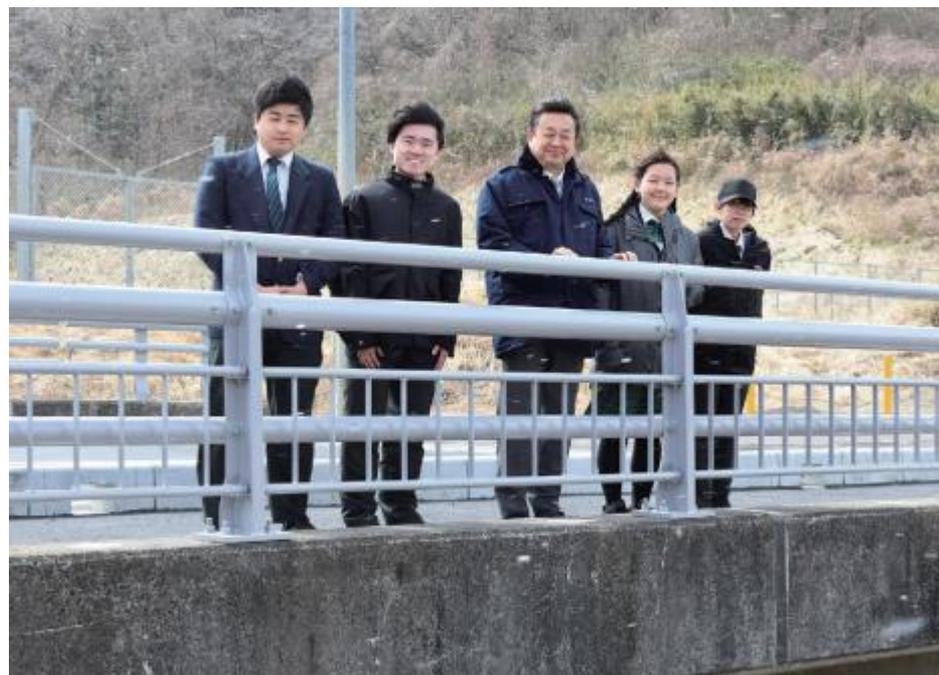
営業：毎週土・日・月曜日 10:00～16:00
場所：大亀和合田二番13-1（亀亀館管理棟内）





「子どもにやさしまちづくり」の取組の一環として、令和3年度より富谷市が管理する橋の塗装の塗り替え工事を行う際に、**地元の子どもたちに塗装色を選んでもらい、子どもの意見がまちづくりに反映されるとともに、ふるさと富谷への愛着を深めてもらう取組**を実施しています。

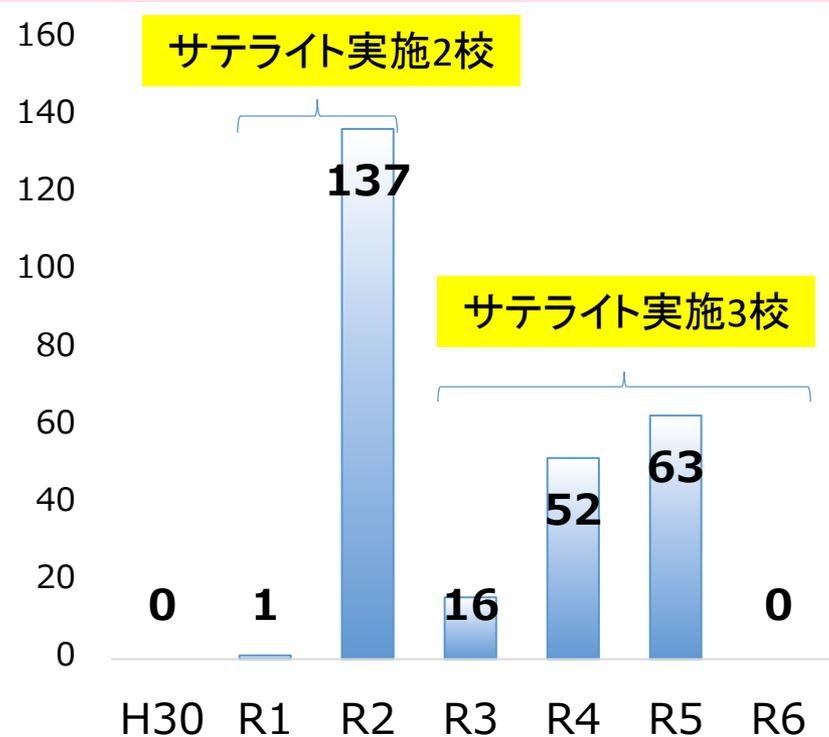
令和5年度は、大亀の森林公園橋の修繕工事が完了し、橋の転落防止柵が**富谷中学校の生徒によって選ばれた灰色に塗り替えられ、3月18日に中学生に向けた見学会を行いました。**



令和元年度以降、利用児童の増加を背景に、年度当初（5月1日現在）における待機児童が発生していましたが、小学校の教室を利用したサテライトを計画的に実施し、年度当初から定員を拡大したことにより、**6年ぶりに待機児童ゼロを達成**しました。

今後は、利用児童が増加傾向にある**東向陽台小学校児童クラブ**を**新築建替え**し、定員を拡大して**令和7年度当初**に開設するとともに、**新たに成田小学校児童クラブ増築の実施設計**に着手し、**待機児童ゼロの継続**につなげてまいります。

待機児童の推移



富谷茶を通じた富谷の魅力発信と地域の活性化を目指して進めている「**富谷茶復活プロジェクト**」の取組として、富谷市シルバー人材センターの主催により、7回目となる富谷茶の茶摘み式が氣仙屋（旧脇本陣）茶畑において、開催されました。



活動開始から今年で8年目となる「**とみやはちみつプロジェクト**」の今年度**初めての採蜜**を市役所屋上にて行いました。これまでで一番高い**糖度84.9度**の濃厚なはちみつを35.1kg収穫しました。今年度は27人のサポーターで活動し、収穫されたはちみつは、個別販売や市内スイーツ店に提供されるほか、**大亀山森林公園の「もしもしcafé**」で使用されます。

富谷宿観光交流ステーション「とみやど」が**オープン3周年を迎え**、令和6年5月19日に3周年記念祭を開催しました。セレモニーでは「鼓響とおのみや太鼓」、津軽三味線の演奏で盛大に3周年をお祝いしたほか、多くの来場者の皆様に、この日だけの**記念祭限定メニュー**をお楽しみいただきました。



新テナントオープン！

「mamemaru+（まめまるぷらす）」

宮城県産大豆「ミヤギシロメ」を使った湯葉丼や、豆乳を使用したスープやスイーツなど、オリジナルメニューが豊富です。



【とみやど来場者】

R3. 5月	オープン
10月	10万人達成
R5. 2月	30万人達成
R6. 3月	50万人達成



高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみぱす」の今年度分の新規申請受付を5月28日から6月24日までの6日間実施し、高齢者292名、障がい者26名、免許返納者5名の**合計323名分の申請を受付**しました。



本市では、2016(平成28)年10月10日から、高齢者・障がい者を対象に、IC乗車証イクスカを活用して、社会参画と安全安心な移動を支援しています。※利用限度額は年間2万円

受付体制の充実と更なる利用率向上のため、**令和5年10月2日より各出張所での入金申請受付を開始**しました。





5月25日、本市と**(株)マイナビフットボールクラブ**との「**スポーツ交流活動等に関する協定**」の締結式を、ユアテックスタジアム仙台にて行いました。本協定を機に、**プロスポーツに触れる機会の創出やスポーツを通じた健康増進や地域の活性化**をさらに推進します。



5月30日、本市と**(一社)宮城県障害者スポーツ協会**との「**パラスポーツ振興に関する連携協定**」を締結しました。この協定を通じ、**パラスポーツを体験する機会の創出や障がい者のスポーツ活動の支援**を行い、活力ある共生社会の実現に向けて取り組んでまいります。

本市と宮城大学が取組を進めている歴史的な地域資源を活用した「しんまち活性化プロジェクト」の取組が高い評価を受け、公益社団法人日本不動産学会が主催する業績賞のうち、「**不動産学会長賞**」を受賞しました。

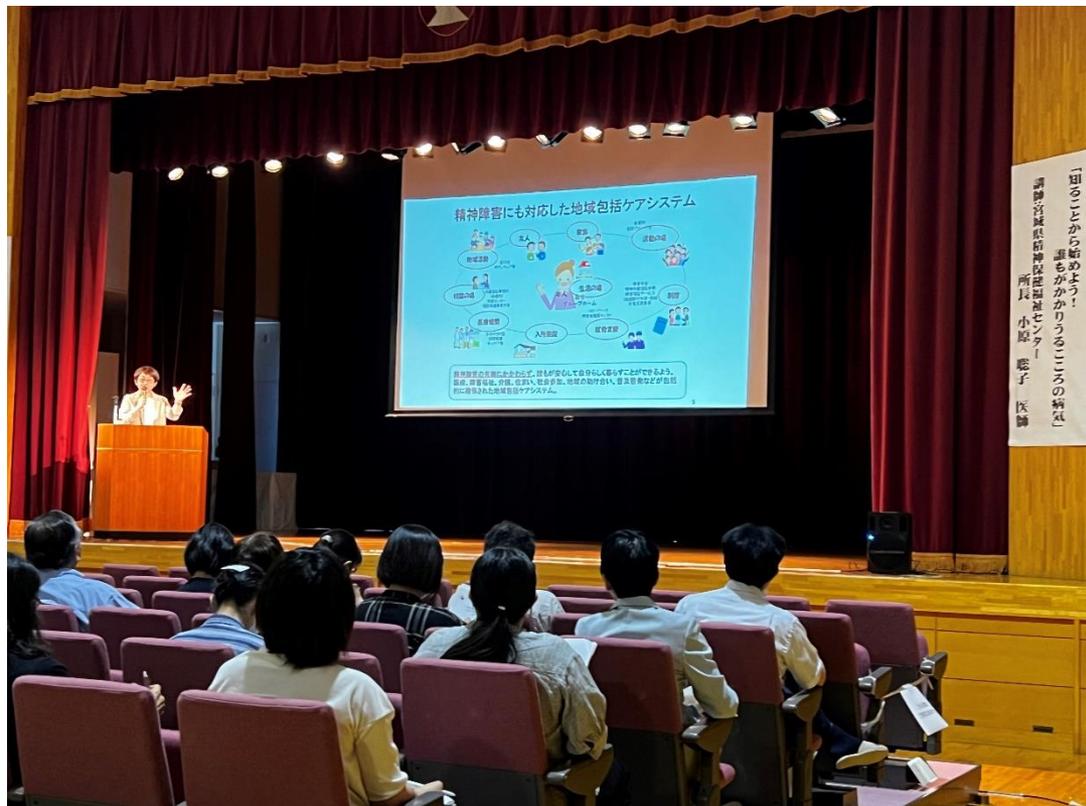


6月10日 授賞式の様子

この受賞を励みに、今後もしんまち地区の活性化に取り組んでまいります。

- ◆受賞事業名 サスティナブルなコミュニティ創造と地域活性化拠点整備プロジェクト
～歴史的な文化資源を活かした市民主体による共創プロジェクト～
- ◆受賞者 富谷市長 若生 裕俊、宮城大学理事兼副学長 風見 正三 氏

誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすまちづくりを目指し、**精神疾患に関する正しい知識と理解を深めるため**に、成田公民館にて、宮城県との共催によりフォーラムを開催しました。



当日は宮城県精神保健福祉センター所長の基調講演やパネルディスカッションが行われ、多くの方にご参加いただき、本市における**「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」構築**に向けた理解促進の機会となりました。

6/17～ クーリングシェルターを指定しました！

危険な暑さから避難できる場所として、冷房設備が整っている公民館等の市施設10施設を**指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）**に指定しました。クーリングシェルターは、環境省から熱中症特別警戒アラートが発表された場合に、熱中症による重大な健康被害の発生を防止するために開放される施設です。

【開放期間】 6月17日(月)～10月23日(水)

※本市では、熱中症特別警戒アラート発表の有無に関わらず、各施設の開放時間中は常時開放します。
 ※指定公共施設一覧はこちら →→→



このマークが目印です↓



クーリングシェルターの指定については、**民間施設の活用**も検討しており、7月からは、**イオンモール富谷**と**みやぎ生活協同組合明石台店**を指定しております。暑さ指数が高まるような状況において休める場を提供できるよう、引き続き、熱中症の予防に取り組んでまいります。

富谷の新たなビジネス創造の拠点、しんまちエリアの賑わい創出の拠点として、令和5年6月1日にオープンした「荷宿」が、**オープン1周年**を迎えました。これを記念し、地域の方や起業家及び企業を目指す方へ向けて、市長の**起業家としての想い**をメインとした**対談イベント**を開催しました。今後もシェアオフィスを運営しながら、**起業創業・スタートアップのさらなる強化**につなげてまいります。





本市では、「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにするマスタープランとなる**「地域公共交通計画」を令和6年度に策定**します。

少子高齢化の進行やアフターコロナにおける生活形態の多様化、本市や黒川圏域における

大規模な半導体産業の集積等、新たな課題にも対応した計画内容にするとともに、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく計画を策定することにより、**国からの財政面などの支援を受けながら公共交通施策を進めることができます。**

計画策定にあたって、広く意見を求めるため、6月28日に第1回目となる**地域公共交通活性化協議会を開催**しました。本計画が今後の地域社会・経済の基盤である地域公共交通の将来像となるよう、協議を進めてまいります。

毎年大好評の「**とみやブルーベリースイーツフェア**」を、6月28日から7月15日までの18日間、開催しました。

15回目となる今年のフェアは、市内のスイーツ店・パン店13店舗が参加し、富谷産ブルーベリーをふんだんに使用した「**とみやスイーツ**」を販売し、初夏にしか味わえない富谷自慢の味を楽しんでいただきました。



とみやブルーベリースイーツフェア2024

6.28金 7.15月祝

今年も新鮮なブルーベリーをたくさん収穫して楽しんでください。

5 ケーキと焼き菓子の店 白いオルゴール

13 マップエン 明石台本店

12 NAKAO 富谷店

3 mamemaru+

▼富谷産ブルーベリー

水田の栽培として1983年から栽培が始まった「とみやブルーベリー」。安心安全を最優先して栽培しており、富谷県からは「高薬不使用・化学肥料削減栽培産物」として認定されています。当初は苦労の連続でしたが地道な努力を続けてきた結果、市を代表する特産品へと成長しました。

4 手作りケーキ ばいら・ヴィーンズ

10 MonaMona 富谷成田店

11 お菓子のアトリエ・ムー

1 菓子処いさわ屋

6 シヤルメ

8 ノワイエ

9 ニンナ・ナンナ

7 餅よし

2 GELATO & とみやジェラート

スタンプラリー開催!

<p>全スタンプ獲得でゲット!</p> <p>富谷産ブルーベリー商品詰合せ</p>	<p>10個以上のスタンプ 全店共通で使用できる!</p> <p>商品券 5,000円分</p>	<p>5個以上のスタンプ ブルーベリッ娘とブルビヨ</p> <p>グッズ詰合せ</p>	<p>3個以上のスタンプ 参加店それぞれで使用できる</p> <p>店舗指定商品券 2,000円分</p>
--	---	--	--

※参加スイーツ13店+ブルーベリー生産組合

本市と一般社団法人日本ムービングハウス協会の両者で「**災害時における応急仮設住宅（移動式木造住宅）の建設に関する協定書**」に署名し、協定を取り交わしました。

この協定は、近年、異常気象などによる災害の激甚化や頻発化が進んでいることを踏まえ、**災害発生時、いち早い応急仮設住宅（移動式木造住宅）を設置するため締結するもの**です。

これにより、災害発生から2週間程度で150世帯分の応急仮設住宅が設置できる見込みです。





東北大学病院健診サテライト「まちかど健康ラボ」

国立大学法人東北大学が推進する共創場形成支援プログラム（COI-NEXT「VISION TO CONNECT」）拠点の取組の一環として、**東北大学・宮城県眼科医会・本市の3者で連携協定**を結びました。

この協定は、官学医による根拠・裏付けに基づいた**健康意識の醸成と行動変容、多世代が幸せに暮らす地域社会づくり**に貢献することを目指します。

また、取組の一つとして、イオンモール富谷内に気軽に眼疾患等の検査ができる**「まちかど健康ラボ」がオープン**しました。



異文化に直接触れる貴重な経験を通して、子どもたちが大きな学びと新たな気づきを得ることを目的に実施している**中学生海外研修派遣事業**については、台風の影響を受け、台湾出発が24日から25日に変更となりました。研修内容も一部見直しをかけることとなりましたが、富谷の中学生25名は、**地元の生徒たちとの交流や一般家庭におけるホームビジットなど、台湾での研修を受け、27日に元気に富谷へ帰ってまいりました。**

市内全中学校の生徒会役員が一堂に会し、ワークショップ等を通して、リーダーとしての資質と自覚を高めるとともに、**地域の一員として中学生の社会参画の意識を高めることを目的として、生徒会サミットを開催しました。**



日本ユニセフ協会より承認された「子どもにやさしいまちづくり実践自治体」として、地域課題等への解決に向けて、子どもの提案を反映した事業見直しや新規事業への展開など、当該事業と関連付けた**生徒自身のアクションプランの具体策について、討議・発表しました。**



8月6日に宮城県主催の企業立地セミナーが東京都で開催されました。当日は、参加した企業・団体に対し、**成田二期北地区への企業誘致を念頭に、立地に向けた本市の優位性などを積極的にPR**してまいりました。

今後も、宮城県や関係機関との連携を図りながら、企業の動向について情報の共有を図ってまいります。

- **市民図書館等複合施設建築工事の建設費を増額（R6.6月補正）**
市民図書館等複合施設建築工事について、現状の物価情勢や社会経済情勢などを踏まえ、積算単価の見直しにより、**建設総額を増額**しました。
- **市民図書館等複合施設整備工事の契約締結（R6.7月臨時議会）**
7月の臨時議会において整備工事契約議案が可決され、株式会社阿部和工務店と**契約を締結**しました。
- **各公民館改修工事の設計業務に係る予算を計上（R6.6月補正）**
成田公民館の改修及び各公民館図書室のリノベーションを実施するため、改修工事に係る設計業務を実施します。



8月8日、成田公民館敷地内において、工事の安全と無事竣工を祈願し、施工事業者主催による**安全祈願祭を執り行いました。**

● 第1回パートナーズミーティングを開催！



6月29日、開館に向けてボランティアや市民発案の企画などで積極的に施設の運営に関わりたい皆さんにお集まりいただき、第1回**パートナーズミーティング・キックオフ回**を開催しました。

● 新複合施設の愛称・正式名称募集！

本市の新複合施設の令和7年度未完成に向けて、市民の皆様をはじめ、**年齢を問わず幅広い世代の方々が愛着を持って利用し、親しまれる施設**となるよう愛称・正式名を募集しています。

- ・ 募集期間 8月1日（木）～8月30日（金）
- ・ 応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵送または応募フォームでご応募ください。

詳細は市HPをご覧ください→



引き続き、市民の皆様の声が届く市政を基本とし、
行政運営に取り組んでまいります。
今後も、ご指導とご協力、よろしくお願いいたします。

住みたくなるまち日本一を目指して

富谷市長 若生 裕俊 職員一同